

## 1月の保育のねらい 精進(つとめます)

- ・他人の仕事に協力する。
- ・寒さにも怠けない。
- ・お正月を迎えた事を喜びあう。
- ・今年から1年生・進級という新たな自覚を持つ。



### ふじ・さくら・たんぽぽ組

- ・お正月遊びを楽しみ、数や文字に興味・関心を持つ。

### ひまわり・れんげ組

- ・保育士や友だちと一緒にお正月遊びを楽しんだり音楽に合わせて体を動かして遊ぶ。

### <行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
	1 元旦	2 休園	3 休園	4 保育開始 希望保育 愛情弁当	5	6
7	8 成人の日	9 郵便ごっこ (9日~12日)	10	11	12 布団・ズック 持ち帰り	13
14	15 身体測定 (れんげ)	16 あそびにおいで 身体測定 (ふじ・さくら ・たんぽぽ)	17 もちつき会 愛情弁当 身体測定 (ひまわり)	18 絵本デー (たんぽぽ・ひまわり)	19 布団・ズック 持ち帰り	20
21	22 集金袋持ち帰り	23 お店やさんごっこ あそびにおいで	24 お店やさんごっこ 避難訓練	25	26 布団・ズック 持ち帰り	27
28	29 集金引き落とし日	30	31 誕生会			



# 給食献立表 1月分

4日 (木)	希望保育・愛情弁当	誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、 柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
5日 (金)	エビフライ    マカロニナポリタン    わかめの酢の物    栗入り芋きんとん	
9日 (火)	松風焼き    大根の洋風煮    春雨サラダ    黒豆煮	
10日 (水)	春巻    筑前煮    紅白なます    みかん缶	
11日 (木)	ピーマン肉詰めフライ    青菜の炒め煮    じゃこサラダ	
12日 (金)	茶碗蒸し    肉ギョーザ    ごぼうサラダ	
15日 (月)	白身フライ    卵の花    大根サラダ	
16日 (火)	鶏団子    白菜のスープ煮    スパゲティーサラダ	
17日 (水)	愛情弁当	誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、 柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
18日 (木)	揚げたこ焼き    こんにゃく金平    玉子サラダ	
19日 (金)	カレー汁    福神漬け    チキンナゲット    マカロニサラダ	
22日 (月)	ハムステーキ    つき大根煮    青菜のごまマヨ和え	
23日 (火)	ソーセージドック    白菜と豚肉の旨煮    青豆サラダ	
24日 (水)	カレイの立田揚げ    ひじき煮    ポテトサラダ	
25日 (木)	肉味噌スパゲティー    玉子焼き    カニカマ野菜サラダ    ゼリー	
26日 (金)	ささみカツ    すき焼き風煮    根菜コロコロサラダ	
29日 (月)	南瓜コロケ    肉もやし炒め    白和え    ミニゼリー	
30日 (火)	串フランクフルト    大根と鶏肉の旨煮    コールスローサラダ    黄桃缶	
31日 (水)	キスの天ぷら    肉ごぼう    マロニーサラダ	

- \* 17日の愛情弁当の日は、ふじ組、さくら組、たんぽぽ組はもちつき会のおもちを食べます。 主食は控えめにお願いします。
- \* 25日は誕生会です。肉味噌スパゲティーを作りますので、主食は要りません。
- \* 行事食の日を含め、お箸とコップは毎日お持ちください。
- \* 材料納入等、都合により献立を変更することがあります。

あけましておめでとうございます。今年も、地場産の食材をたくさん取り入れ、衛生的で安心・安全で美味しい給食を作っていきたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。

一年の幸福を願って、家族揃っていただく「おせち料理」。たくさんの種類の食品群が揃った豪華料理で日本の伝統食です。バランスのとれた食生活で健康に過ごせますし、食事を作る人に休養してもらうための保存食としての意味合いもあるようです。お正月には家族で集い、感謝して新しい年を祝い、ご馳走を皆でいただく。忙しく過ごす現代においても忘れないでおきたいものです。

## <お知らせ>

\*17日(水)にもちつき会を行います。役員さんと保育士、子供達で行う予定です。

なお、給食におもちを食べますので、愛情弁当は主食を控えめに副食とデザートを持って来て下さい。おもちの苦手な子や足りないかなと思われる子はおにぎりを少し持って来て下さっても結構です。

また、ひまわり組・れんげ組は喉に詰まったりすると危険ですので、もちつき会には参加しません。いつも通りの愛情弁当(主食・副食)を持って来て下さい。



## <お願い>

\*防寒具や遊び着のループがとれている子が見られますのでつけてください。

\*休み明けで生活のリズムが乱れる事がありますので、規則正しい生活(早寝・早起き)を心掛けてください。

\*爪の伸びている子がいます。危険ですので定期的に切ってください。

\*雪が積もって雪遊び出来そうな日は、雪遊びをしますので防寒具・カップズボン・足ぼそ・手袋等全部に名前を書いて持って来て下さい。足ぼそは、長靴に付けて履いてきてください。遊んだ日には持ち帰りますので、お家で乾かして翌日に持たせてください。尚、週末には持ち帰りますので、また月曜日に持って来て下さい。体調不良等外に出ない方が良い時は健康カードの雪遊びに×を良い時は○を記入してください。

\*ふじ・さくら・たんぽぽ組より

縄跳び遊びや運動遊び等の後の給水にお茶を使用したいと思っておりますので、引き続き水筒をお願いします。ぬるめの温度でお願いします。

\*ふじ組・さくら組より

●年末に持ち帰った独楽を持って来て下さい。

さくら組より

●蝶々結びの練習をしたいと思っております。お弁当箱を入れる風呂敷包みを正月明けから巾着袋に替えたので、まだ用意できていない方はお願いします。



## <お礼>

\*赤い羽根共同募金にご協力頂きありがとうございました。

14,385円集まり、社会福祉法人 福井県共同募金協会に振込みさせて頂きました。



# お部屋の中では…

## ふじ組



ようやく雪が降り、子ども達は外で雪遊びが出来ると楽しみにしています。発表会ではクラス全員が団結しみんなで楽しんだ事で、年長児として自信をつける事が出来ました。

お店屋さんごっこや郵便ごっこの準備も始まりグループで協力し合ったり、アイデアを出し合いながら製作しています。又、なかよしグループの活動も増え小さい子に優しく接したり一緒に関わって遊んでいる姿も見られます。

冬は室内遊びが増えますが縄跳び等で体力作りをしていきたいです。

## さくら組



生活発表会が終わり、「とても緊張したけど楽しかった」と言っていた子ども達。一つ成長した姿が見られて嬉しかったです。発表会が終わっても部屋で小物を使って劇遊びを今でも楽しんでいます。また、コマや縄跳びをする事に挑戦している子ども達。繰り返し遊んでいく事で上手に回せるようになったり、跳べるようになったりと自信が持てるように今後も見守ったり援助をしていきたいと思います。

## たんぽぽ組



発表会が終わり自由に遊ぶ時間が増える中、ふじ組さんやさくら組さんの劇の歌を口ずさんだり、縄跳びの練習をしている大きい子の姿を見てやりたい気持ちが出てきました。みんなでしっぽ取り鬼ごっこや縄跳びの両端を持ってもらい、高さをリクエストしてジャンプしたりくぐったり縄跳びに親しむ遊びから始めています。これから寒い冬もたくさん体を動かして遊んでいこうと思います。

## ひまわり組



前半は晴れた日が多く、園庭や芝生に出て寒さに負けず元気に遊びました。お友達との関わりも増え、気の合うお友達と一緒に遊具や砂場で楽しそうに遊ぶ姿が見られました。後半は部屋での遊びが増え、指先を使った遊びをじっくりとしたり、椅子取りゲームをみんなでしました。椅子取りゲームではルールを伝え繰り返し遊んでいく事で理解し、それぞれが白熱しながら盛り上がり遊んでいますよ。今後も簡単なルールのある遊びを楽しんでいけたらと思います。

## れんげ組

(1歳児)



あっという間に12月になりましたね。室内で遊ぶ事も増えブロックを積み上げて立体的に形を作る子、子ども達同士で関わりながら遊ぶ様子も見られ、「一緒にやろ!」「入れて~!」「いいよ~」等言葉を上手に交わしながら遊ぶ姿が見られたり自分の使っていたおもちゃを「どうぞ」と貸してあげて優しく接している様子も見られます。1月も子ども達をゆったりと見守りながら楽しく生活していきたいと思います。

## れんげ組

(0歳児)



戸外で遊べない日が増えたので、れんげ1歳さんのお部屋まで遊びに行き、室内でもいつもとは違う保育室の雰囲気の中で新鮮さを感じながら楽しんでいきました。電車や車のミニカー遊びやおままごとを通してお友達の側で真似をして遊んだり、ごっこ遊びを一緒に楽しめるようになってきました。一方で、お友達と同じものが欲しくて取り合いになる事も増えてきましたが、自己主張も受け止め大切にしながら、お互いの気持ちを代弁して子ども達同士の関わりがスムーズになるように援助していきたいと思っています。



新年あけましておめでとうございます  
去年は子どもたちのため、保育園の活動に  
ご理解ご協力いただき誠に有難うございました  
本年もよろしく願いいたします。



## 思いやりの輪

雪もなく穏やかな年明けを迎えた元日。携帯電話の警報音とともに大きな揺れに襲われました。能登半島を震源とする「令和6年能登半島地震」です。地震により被害にあわれた方々には心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

時間が経過するにつれ各地の被害状況が明らかになり、TV等で報道される被害の大きさに驚くとともに、地震の怖さを痛感します。国や石川県などは特定災害に指定し、自衛隊の派遣要請など動き出しているようです。また、地元の消防や警察が被災者の方々の救援や対応に当たっていますし、もう少しするとボランティアセンターが開設され、大勢の方が復興や救援に当たられると思います。思い起こせば平成16年の「福井豪雨」の時も多くの方が河和田地区等に入られ復興のために力を貸してくださいました。困っている人のためにと行動を起こされる方々には感謝の言葉しかありませんし、とても素晴らしい精神だと思います。

保育園の子どもたちも協力する姿を見せてくれます。過日行われた発表会においても役を譲り合ったり、協力し合って小道具を作ったりして素敵なお劇を見せてくれました。そんな姿に子どもたちの成長と優しさを感じました。その一方トラブルも多数あります。「ブランコ変わってくれん。」「おもちゃ貸してくれん。」等々子どもたち自身の欲求が満たされないことに起因するトラブルがほとんどのようです。仏教ではこのことを我執(がしゅう)と言い、いろんなものに執着して他に譲れない心として強く戒められています。我執によって人々は、争い、妬み、憎みあつたりします。時には戦争のような大きな争いを起こしたりします。

私たち人間は、自分を優先して他人を顧みない心と、他人を優先して自己犠牲をいとわぬ心と同時に存在しています。自分を大切に思う心と他人を思いやる心、どちらも大切ですが、保育園においては子どもたちの集団生活の中での、遊具の貸し借りや協力して何かを作り上げる経験等



を通して、「他者を思いやる心」が大きく育つことを願っています。自分のとった行動はきっと自分に返ってくる、「情けは人の為ならず」。優しい心の輪が大きく広がっていきますように。

園長 玉前晃